

会報

ほほえみ

※本会報は、主として「UD デジタル教科書体」を使用しています

中野区重症心身障害児(者)を守る会

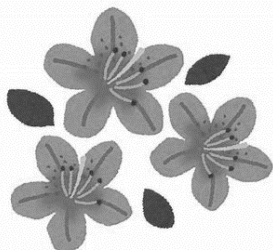


会長 宇野 雅子

第2号 令和2年5月発行

E-mail: nakanokumamorukai@gmail.com

NAKANO2020.5.31



情報格差が支援格差にならないために

新型コロナウイルスの非常事態宣言は解除されましたが、普通の生活に戻るのはまだまだ先でしょうか。消毒用エタノール不足は命に係わる問題だけに、多くの心配の声を耳にしました。SNS等を駆使して情報を積極的に得る人がいる一方、情報が伝わらない人もいます。

既に9年前になりますが、3.11の時を思い出しました。平日だったので、学校、通所先との情報は共有できていたことは幸いでした。あの時は停電が一番の心配でした。電話が通じるようになったころ、行政、ヘルパーステーション、訪問看護ステーション等から、安否確認がありました。このような取り組みをして頂けたことがとても嬉しく感じた記憶があります。ところが、そういう連絡が全くこない人がいました。連絡の有無は、医療的ケアの有無や障害の重さには関係なく、訪問看護ステーションを利用していない(すこやかなの保健師さんに情報が伝わっていない)、ヘルパーステーションを利用していない(すこやかなの相談事業所を利用していない)といったことが原因と考えられます。

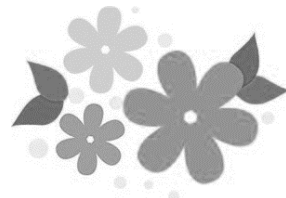
自分の子どものためにと消防団に参加していたお母さんがいらっやいました。そこまではできないにしても、いかに多くの人に存在を知ってもらうかが大事ではないかと思います

今年度はコロナ禍で、活動がかなり制限されると予想されます。重症心身障害児・者本人も家族も、感染を強く警戒していますので、今まで以上に外に出る機会が少なくなると思います。だからこそ、知ってもらうこと、発信することが大事と考えます。「情報格差が支援格差にならないよう」ということを今年のテーマとして活動していきたいと思います。

宇野 雅子

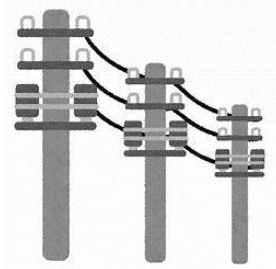
◇ コロナ禍の日常 ◇

- ❖ 息子は先の緊急事態宣言を受けて通所を自粛していましたが、先週から週2日通所を再開しました。合わせて、通所施設の在宅支援を週1日受けることにしました。通所をお休みする日に、施設オリジナルのDVDを観たり、顔パックやクリームを使った手足マッサージをするよう物品を頂きました。午前と午後に園から電話で様子の確認があります。(H・Y)
- ❖ 娘は4月6日始業式より学校が始まると嬉しそうに一日登校してすぐにまた、学校に行けなくなってしまいました。その後も健気に学校に電話をしたい、と3日置きぐらいの欲求をジェスチャーで示し、電話連絡をしていました。放課後デイの代替サービスから届いたスライム作りに夢中になったり、恒例の本人のお名前入りの名前呼び&始まりの会・手遊びの入ったCDや職員さんの名演技のDVDが届きました。また、ZOOM オンラインデイにも参加し、久しぶりにお友達の顔を見て喜んでいました。また地域の音楽リトミックサークルより、ピアノ演奏音源をLINE配信いただき、本格的な音に和んでいました。(T・I)
- ❖ 感染予防でずっと通所を控えている娘のところに、職員精鋭による体操DVDを届けて頂きました。(N・Y)



◇ 活動報告 ◇

- 1月16日(木) 定例会・会報印刷作業
- 2月17日(月) 勉強会「電気のお話し、初歩の初歩」
- 4月8日(水) 中野区ボランティアセンターへ助成金申請
- 4月25日(土) LINE 通話によるオンライン定期総会
- 4月28日(火) 中野区区長宛、「新型コロナウイルスに係る中野区医療的ケア児者支援についての要望」を提出
- 5月24日(日) LINE 通話によるオンライン定例会



中野区重症心身障害児(者)を守る会 勉強会 「電気のお話し、初歩の初歩」
令和2年2月17日(月) 11:00~13:00 桃園区民活動センター (6名参加)
講師:石松 浩 氏
2011年(株)コマツ定年退職後、管理会社転属・資格 電験2種他



当初12月に予定されていた石松浩氏を講師にお迎えした電気についての勉強会『電気のお話し、初歩の初歩』をようやく行うことができました。日々電気に依存することにすっかり慣れた生活を送っている私には様々なことに改めて気付くことができた勉強会でした。まず、石松講師のお話と参加者との意見交換を通じ参加された方々の電気ほか、非常時に関する意識の高さに感心し、スイッチひとつで何の疑問も持つことなく好き放題に電気を使っている自分を反省する機会でもありました。また先日の千葉県での大規模停電被災者の親族の方から具体的にご苦労された点など身につまされるお

話も伺うことができました。電気に関しては停電時など電気の代替えを工夫したり蓄電を考えていかないと今の生活が簡単に崩壊してしまうこともある怖さを感じました。そして電気以外でも水など生活に不可欠であり身近にある便利で当たり前のように使っているものが突然失われることが現実であり石松講師がおっしゃられたように決して「当たり前のものではない」のだと改めて教えて頂いた勉強会でした。

(山本 紀子)



◇ ご案内 ◇

MEIS「医療的ケア児等医療情報共有システム」運用開始しました。医療的ケア児等のお出かけポータルサイト。何かあったときに情報が共有できるサイトです。

<https://meis.mhlw.go.jp/user/login>

◇ 編集後記 ◇

コロナ禍でも健気に頑張ってる子どもの笑顔のために、自分よくやってる!偉い!と自分を褒めまくり、助けてくれる皆さまありがとう。と、気持ちをUPLして進みたいです。(井田智子)



【入会のご案内】

☆正会員 当会入会と同時に東京都重症心身障害児(者)を守る会、全国重症心身障害児(者)を守る会の正会員となります。(会費:年額) 11,400円(中野区分会1200円+東京都支部1800円+本部8400円) ※途中入会は月単位
☆中野区賛助会員 (一口年額): 3,000円

【ご相談・お問い合わせはこちら】

中野区重度心身障害児(者)を守る会

会長 宇野雅子

〒165-0024 中野区松が丘2-19-9-306

Tel& Fax 03-3228-9235

E-mail nakanokumamorukai@gmail.com

<https://nakanoku-mamorukai.jimdofree.com/>